

2022年度あかしSDGsパートナーズ実績報告書

様式 3

No. 87 明石プラスチック工業株式会社

記入日 2023年(令和5年)4月12日

1. 2030年までに達成したいこと	全従業員が働きがいと働きやすさを実感できる職場を実現したい。また、製造業としてカーボンニュートラルへの取り組みを実践する。	3. 関連するゴール	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2. 取組の概要	(1)従来、廃プラスチックとして廃棄していたものを自社再生し、材料として再利用することで環境への悪影響を低減する。 (2)職場環境や制度を改善していくことで、魅力ある職場づくりを行い、働きがいの創出や心と身体の健康維持に努める。		10	11	12	13	14	15	16	17	SDGs
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

4. 主な取組の達成状況							
No.	取組内容	①目標値		②当初値	③実績値		達成度
		2030年	2021年度	2022年度	2023年度		
(1)	・粉砕機の導入 ・関連部署内における分別の仕組み化、粉砕前のリサイクル用材料置場の確保など	熱可塑性材料の再資源化	25 %	0 %	2 %		8%
(2)	・工場内の暑さ対策（耐熱シートの導入） ・工場用ルーム等の導入検討 ・コミュニケーションスペースの充実（簡易ベッド設置）	キャリアアップ制度の策定	1 制度	0 制度	0 制度		15%
(3)							#DIV/0!

5. 取組結果	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の再資源化に向けて、粉砕機の検討・選定を行い、粉砕機を導入した。実際の材料でテストを数回実施している。 ・金型の輻射熱対策として、耐熱シートを導入。暑さ対策となっているとともに、金型から熱が逃げにくいことから電気代の削減（エネルギー消費低減）にも一定の効果があると考えている。 	問合せ先 団体名：明石プラスチック工業株式会社 担当課：総務・経理 電話：078-936-1601 メール：k.takeuchi@akapla.co.jp 担当者：竹内
---------	--	--

6. 今後の課題と取組	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の種類替えや色の変更時の対応、配合の割合等、検討課題が多くあるため、今後トライを繰り返し実施し、製品としての品質を確保するとともに仕組みを構築していく。 ・キャリアアップしていきたい社員とのギャップがうまれないよう、定期的なヒアリングを実施していく。 	連携希望 なし
-------------	---	----------------